

カンボディア国
首都圏・シハヌークヴィル
成長回廊地域開発調査
事前調査報告書

平成 13 年 11 月

国際協力事業団

序 文

日本政府はカンボディア王国政府の要請に基づき、カンボディア国のプノンペン首都圏とシハヌークヴィルを結ぶ回廊地域の開発計画策定のための調査を実施することを決定し、国際協力事業団がこの調査を実施することとしました。

当事業団は、本件調査を効率的かつ効果的に進めるため、本格調査に先立ち、平成13年9月24日から10月6日までの13日間にわたり、当事業団の国際協力専門員、小山伸広を団長とする事前調査団を現地に派遣しました。

調査団は本格調査に係る要請の背景などを確認するとともに、同政府の意向を聴取し、かつ現地調査の結果を踏まえ、本格調査に関する実施細則(S/W)及び協議議事録(M/M)を同国政府と署名・交換しました。

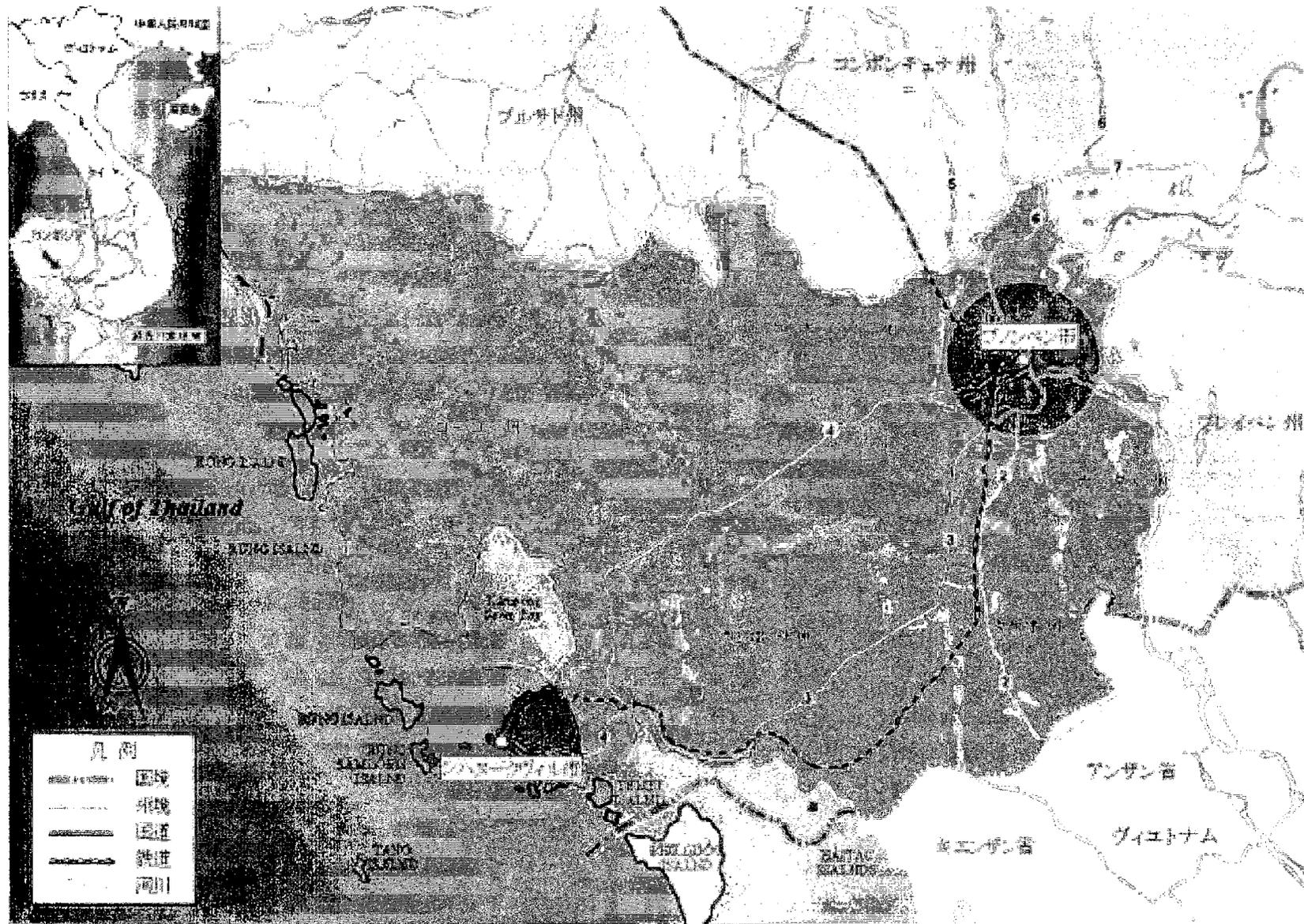
本報告書は、引き続き実施を予定している本格調査に資するために、今回の調査結果を取りまとめたものです。

終わりに、調査にご協力とご支援をいただいた関係各位に対し、心より感謝申し上げます。

平成13年 11月

国際協力事業団

理事 泉 堅二郎



凡例

	国境
	米线
	国道
	鉄道
	河川

目 次

序 文

調査対象地域地図

現地調査写真

第1章 事前調査の概要

1 - 1	要請の背景・経緯	3
1 - 2	調査の目的	4
1 - 3	団員構成と調査日程	4
1 - 4	主要面談者	6
1 - 5	協議の概要	8
1 - 6	団長所感	11

第2章 地域開発に係る現状と留意事項

2 - 1	カンボディアのマクロ経済概要	17
2 - 2	対象地域の現況	18
2 - 3	調査対象地域の主要な産業の現状と開発の可能性	22
2 - 4	インフラ整備状況	27
2 - 5	本格調査で必要な調査・計画枠組みの提言	38

第3章 産業育成・外資誘致に係る現状と留意事項

3 - 1	工業の現状と可能性	45
3 - 2	外国資本誘致の現状と課題	49
3 - 3	シハヌークヴィル輸出加工区(EPZ)開発	53
3 - 4	本格調査実施における課題・留意点	56

第4章 環境分野の現状と留意事項

4 - 1	環境関連情報	61
4 - 2	自然環境	69
4 - 3	社会環境	74
4 - 4	環境社会配慮	77
4 - 5	本格調査で行うべき環境・社会調査内容とその留意点	83

第5章 本格調査への提言

5 - 1 調査の基本方針	89
5 - 2 調査対象範囲.....	93
5 - 3 調査項目とその内容	93
5 - 4 調査フローと要員構成	98
5 - 5 調査実施上の留意点	99

付属資料

資料 1 .要請書	103
資料 2 .対処方針	122
資料 3 .QUESTIONNAIRE	128
資料 4 .S/W	148
資料 5 .M/M	158
資料 6 .協議議事録	164
資料 7 .収集資料リスト	197
資料 8 .物価調査票	200
資料 9 .現地再委託先候補	202
資料 10 .ANNEX2-3-1 ODA / Public Investments Resource Mobilization Programme, 2001 - 2003	203